

伝統構法 日田セミナーのご案内

特定非営利活動法人 伝統木構造の会

日本古来の誇るべき建築技術である伝統構法。当たり前であったこの構法も、戦後つくられた建築基準法には長い間位置付けられてきませんでした。また、近代化・合理主義の影響もあり、それを担う職人は激減し、技術の継承が危ぶまれている状況です。

木を組み、自然素材を使い、長寿命で環境負荷の少ない伝統木構造の建物。

これからの未来、住環境の分野から循環型社会を構築していく上で、自然と共生する思想の伝統構法は、なくてはならないものではないでしょうか。

古くから木材の集散地であり、かつ美しい伝統的まちなみを残す「日田」の地で、建築の専門家だけでなく、学生や、一般の方にも多く集まっていただき、伝統構法について、一緒に考え、何か感じていただけたらと思います。

日 時	平成 28 年 9 月 3 日 (土) 15 時 00 分～18 時 (受付開始 14 時 30 分)		
場 所	日田市民文化会館「パトリア日田」 1階ギャラリー 大分県日田市三本松一丁目 8 番 11 号		
特別講演	古川 保氏 (すまい塾 古川設計室)	15:00 ~ 15:30	『熊本、現地からの特別報告』
基調講演	安藤 邦廣氏 (筑波大学名誉教授)	15:30 ~ 16:20	『今、伝統構法を守るために何をすべきか』
パネルディスカッション		16:30 ~ 18:00	
コーディネーター	・安藤 邦廣氏	筑波大学名誉教授	
パネリスト	・平塚 英利氏	NPO法人本物の伝統を守る会事務局長	
	・原田 進氏	左官棟梁 原田左研親方	
	・杉岡 世邦氏	木挽棟梁 (有) 杉岡製材所 専務取締役	
	・井手 荘和可氏	茅葺き職人	
	・橋本 洋一氏	大工棟梁 橋本総合建設 代表	
主 催	特定非営利活動法人 伝統木構造の会		
後 援	大分県・日田市・日田市教育委員会		
参加費	1,500円		
	<u>申込み方法 裏面の要領で下記へFAXもしくはメールにてお申し込みください。</u>		
定 員	150名 (先着順)		
締 切	平成 28 年 8 月 20 日		

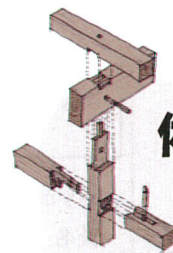
問合せ・申込先

伝統木構造の会・日田セミナー実行委員会
橋本洋一

〒871-0006 大分県中津市大字東浜 293-5

Tel 090-1518-1303 Fax 0979-23-7488

メールアドレス ymhashi@gaea.ocn.ne.jp



体験イベント開催

9月4日(日)

9:00 ~ 16:00

場所 日田市豆田町 豆田の辻公園

◇伝統的木組

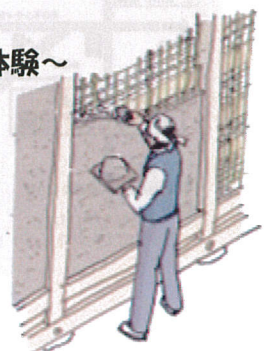
～模型組立～

◇左官の仕事

～竹木舞組み・土壁塗り体験～

◇木工の仕事

～箸づくり～



■プロフィール（敬称略・順不同）



安藤 邦廣

筑波大学名誉教授
工学博士 建築家
里山建築研究所主宰
NPO 木の建築フォーラム理事長
1948年宮城県生まれ

九州芸術工科大学芸術工学部環境設計学科卒業
日本の森林資源を活用した板倉の家づくりと地域づくりに取り組んでいる。



原田 進

日本左官会議副議長
大分・日田生まれ。
父の下で修業後、久住章氏の弟子となり、
1996年、38歳で原田左研を継ぐ。

「土や藁や砂や貝灰を水とまぜて壁に塗ると、その壁に包まれた空気や雰囲気、つまり『あいだ』が人にとってえらく居心地がいいものになる」という。それは明るい自身のキャラクターと見事に一致、ヒゲのスーちゃんとして人望が厚い。



杉岡 世邦

(有)杉岡製材所 専務取締役
1969年福岡県生まれ。
大学を卒業し印刷業界で働いた後、家業である製材業・林業を継ぐ。住宅・社寺・文化財等の木材を請け負う。

2016年3月までの3年半、西日本新聞朝刊に42回連載したコラム『住まいのモノサシ』では木造建築の魅力を訴えた。ほか、日本住宅新聞「住宅建築における国産材の生かし方」連載など寄稿多数。九州大学非常勤講師、福岡大学非常勤講師、(一社)日本茅葺き文化協会理事など。



古川 保

古川設計室主宰 建築家
JIA 環境会議伝統工法のすまいRU研究員
1947年佐賀県生まれ
熊本大学工学部土木工学科卒業
熊本産の木を使い大工の家にとこだわる。

材料にとこだわる家づくりの実践者



平塚 英利

設計工房なん DEN かん DEN 主宰
1953年大分県日田市に生まれる。
市内設計事務所所属時に、伝建候補地区の調査に参加。以来、復原調査・図面等報告書資料作成に参加。平成16年豆田町が伝建地区に選定。翌17年4月より平成24年3月まで、日田市役所嘱託として町並み保存に関わる。



井手 荘和可

俣奥日田美建
内装業に従事した後、福岡県立職業訓練校にて建築科を1年間受講。
その際、福岡で現在の親方である三苦義久氏に会い、1年の手伝いの後に28歳

で弟子入り。日田市周辺の杉皮葺き屋根の保存や九州圏内の文化財等の茅葺き工事に携わる。
平成24年に伊勢神宮式年遷宮、外宮10棟の葺き替えにご奉仕。



橋本 洋一

橋本総合建設 代表
1967年中津市生まれ。
中津北高等学校を卒業後、ワーキングホリデーで1年間オーストラリアへ。帰国後、耶馬溪町の竹尾工務店に大工の弟子入りをし、33歳で独立。その後、2級建築士の資格を取得して、建築士事務所として自社で設計し、自社で施工を行っている。

■施設案内

日田市民文化会館「パトリア日田」
大分県日田市三本松一丁目8番11号
TEL：0973-25-5000
日田駅・バスセンターより徒歩7分程度
日田ICより車で10分程度

駐車場

会館の利用者及び入館者の駐車場使用料は、無料です。
(市営駅北第2駐車場も同様に無料)
開館時間内に、駐車券の無料化処理が必要です。
会館事務室で手続を行ってください。



日田市民文化会館「パトリア日田」HPより引用

参加申込書

FAX
メールアドレス

0979-23-7488

yhashi@gaea.ocn.ne.jp

ふりがな

氏名

ご住所 〒

職業・所属

電話

FAX

メールアドレス

※平成28年8月20日までに、FAXもしくはメールにてお申込み下さい。
申込書の受領後、受付のご連絡を差し上げます。
参加費の1500円は、当日受付にてお支払下さい。